

安全管理責任者の役割

つくばチャレンジ実行委員会

- 安全管理の責任を明確にするため、チーム（ロボット）ごとにメンバーから「安全管理責任者」1名と「オペレータ」1名を定めて下さい。
- 安全管理責任者は、実行委員会から安全管理の役割を委任された担当者と見なされます。動力走行の際は、安全管理責任者とオペレータの2名が必ず随行して下さい。
- 安全管理責任者は、ロボットを操作するオペレータとは別に、安全管理業務に専念する役割を負います。歩行者や自転車などがロボットの存在に気付くよう注意を喚起する他、オペレータに対しても注意を促して下さい。
- ロボットを監視するのはオペレータの役割です。安全管理責任者はロボットを見るのではなく、周囲に気を配って安全を確保して下さい。

【注意事項】

1. 動力走行の際は必ず随行し、ロボットの前方を先行して歩くなど、オペレータとは異なる視点で安全を確保して下さい。
2. 歩行者や自転車などがロボットの存在に気付くよう、「移動ロボットの実験中です」などと声がけて下さい。進路を無理に変更してもらうことは避けて下さい。
3. オペレータに対しても、特に後方から歩行者や自転車などが近付いている旨を知らせ、注意を促して下さい。
4. 帽子（赤色）、名札、安全ベスト、腕章を着用して下さい。安全ベストと腕章は、11月の本走行終了後に事務局（本部テント）まで返却して下さい。
5. ロボットの動作確認や写真・動画のカメラ撮影を兼任することは禁止です。
6. 携帯電話を持参して下さい。事故などの緊急事態が発生した時は、事務局まで至急ご連絡をお願いします。